

NY マーケットレポート (2016年12月27日)

NY 市場では、序盤に発表された消費者信頼感指数が市場予想を上回り、2001年8月以来約15年ぶりの高水準となったことや、リッチモンド連銀製造業指数が7月以来の高水準となったことを受けて、ドルは堅調な動きとなった。ただ、市場参加者も少なく、薄商いとなったことから、終盤まで限定的な動きが続いた。

2016年12月27日 (火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	117.324	117.456	117.049
EUR/JPY	122.527	122.668	122.382
GBP/JPY	144.036	144.195	143.517
AUD/JPY	84.377	84.403	84.051
EUR/USD	1.0444	1.0456	1.0432

LONDON	高値	安値
USD/JPY	117.411	117.203
EUR/JPY	122.647	122.463
GBP/JPY	144.100	143.591
AUD/JPY	84.391	84.261
EUR/USD	1.0455	1.0440

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	117.455	117.611	117.358
EUR/JPY	122.811	122.988	122.551
GBP/JPY	144.061	144.254	143.693
AUD/JPY	84.370	84.594	84.326
NZD/JPY	80.847	81.092	80.802
EUR/USD	1.0456	1.0463	1.0441
AUD/USD	0.7182	0.7196	0.7180

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	19945.04	+11.23
S&P500	2268.88	+5.09
NASDAQ	5487.44	+24.75
日経225 (CME)	19390	-10
トロント総合	休場	
ボルサ指数	45299.67	+310.09
ボベスパ指数	58696.69	+76.43

12/28 経済指標スケジュール

08:50 【日本】11月百貨店・スーパー販売額
 08:50 【日本】11月鉱工業生産
 08:50 【日本】11月小売業販売額
 13:00 【日本】11月自動車生産
 16:00 【スイス】11月UBS消費指数
 18:30 【英国】11月BBA住宅ローン承認件数
 00:00 【米国】11月中古住宅販売成約
 00:30 【米国】12月ダラス連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1138.80	+5.20
NY 原油	53.90	+0.88
CMEコーン	355.00	+9.25
CBOT 大豆	1024.25	+26.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.227%	1.202%
3年債	1.562%	1.537%
5年債	2.055%	2.024%
7年債	2.363%	2.339%
10年債	2.560%	2.537%
30年債	3.136%	3.114%

ドイツ10年債	0.207%	0.221%
英国 10年債	休場	1.345%

12/28 主要会議・講演・その他予定

・米5年債入札

NY市場レポート

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月米S&P/ケース・シラー[総合20] 191.79 (前回 191.68)
 前回発表の191.78から191.68に修正

10月米S&P/ケース・シラー[総合20] (前月比) 0.63% (予想 0.51%・前回 0.48%)
 前回発表の0.37%から0.48%に修正

10月米S&P/ケース・シラー[総合20] (前年比) 5.10% (予想 5.00%・前回 5.39%)
 前回発表の5.08%から5.39%に修正



出所: Bloomberg

経済指標データ

◀S&P/ケース・シラー住宅価格指数▶

(米主要20都市) 季調前

	10月	9月	8月	7月	6月	5月
指数	181.79	191.68	191.47	190.77	189.74	188.25
前月比	0.06	0.11	0.37	0.54	0.79	0.88
前年比	5.10	5.03	5.02	4.94	5.06	5.22

(米主要10都市) 季調前

	10月	9月	8月	7月	6月	5月
指数	205.56	205.61	205.43	204.73	203.70	202.30
前月比	-0.02	-0.09	0.34	0.51	0.69	0.75
前年比	4.26	4.21	4.19	4.08	4.18	4.40

10月の米S&P/ケース・シラー20都市住宅価格指数は、前年比+5.10%となり、市場予想の5.00%を上回り、前月の5.03%を上回る結果となった。全米ベースの価格指数は、前年比+5.6%と、統計開始以降で最高となり、上昇率は2014年7月以来で最大となった。S&P指数委員会の委員長は「住宅価格と経済はともに堅調が続いている」とした上で、「ただし住宅ローン金利は11月に上昇し、今後も一段の上昇が見込まれる。住宅価格の上昇ペースは、賃金・個人所得の伸びを上回る状況が続いている」とした。

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米消費者信頼感指数 113.7 (予想 108.5・前回 109.4)

前回発表の 107.1 から 109.4 に修正



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀ 消費者信頼感指数 ▶

12月・・ 11月・・ 10月・・ 9月・・ 8月・・ 7月
 信頼感指数・113.7・・109.4・・100.8・・103.5・・101.8・・ 96.7
 現況指数・・126.1・・132.0・・123.1・・127.9・・125.3・・118.8
 期待指数・・105.5・・ 94.4・・ 86.0・・ 87.2・・ 86.1・・ 82.0

【現況指数】

業況
 良好・・・・・29.2・・29.7・・26.5・・27.7・・30.3・・27.3
 悪化・・・・・17.3・・15.2・・17.3・・15.8・・18.2・・18.5
 普通・・・・・53.5・・55.1・・56.2・・56.5・・51.5・・54.2

【雇用】

十分・・・・・26.9・・27.3・・25.3・・27.6・・26.8・・23.0
 不十分・・・・・50.6・・51.0・・53.0・・50.1・・50.4・・54.9
 困難・・・・・22.5・・21.2・・22.3・・22.8・・22.1・・23.7

【半年先】

業況
 改善・・・・・23.6・・16.4・・16.4・・17.0・・17.6・・15.7
 悪化・・・・・ 8.7・・ 9.9・・11.8・・10.8・・11.4・・12.4
 横ばい・・・・・67.7・・73.7・・71.8・・72.2・・71.0・・71.9
 雇用
 改善・・・・・21.0・・16.1・・14.4・・15.7・・14.4・・13.5
 悪化・・・・・14.0・・13.5・・16.6・・18.1・・17.5・・17.4
 横ばい・・・・・65.0・・70.4・・69.0・・66.2・・68.1・・69.1

米コンファレンス・ボードの12月の米消費者信頼感指数は、市場予想の109.0を上回る113.7となり、前月の109.4からも上昇し、2001年8月以来、約15年ぶりの高水準となった。雇用創出や企業の業況が力強さを増すとの期待が出ているほか、11月の米大統領選挙以来米株価が上昇していることなどが背景となった。現況指数は126.1と前月の132.0から低下したものの、期待指数は105.5と94.4から上昇した。また、雇用関連では、就職困難に関する指数が22.5となり、前月の21.2から上昇した。

0:00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月リッチモンド連銀製造業指数 8 (予想 5・前回 4)



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀リッチモンド連銀製造業指数▶

	12月	11月	10月	9月	8月	7月
景況指数	8	4	-4	-8	-11	10
出荷	12	1	2	-4	-14	7
新規受注	12	7	-12	-7	-20	15
受注残	8	-12	-11	-20	-21	1
雇用者数	-1	5	3	-13	7	6
賃金	19	16	18	13	21	14

◀欧州のポイント▶

イタリア政府は、経営難に陥った銀行大手モンテ・パスキの救済に約 65 億ユーロ（67 億 9000 万ドル）の注入を余儀なくされるとの見通しを関係筋が明らかにした。また、機関投資家が保有する劣後債の株式への転換を通じた調達額は 20 億-23 億ユーロになる見込み。モンテ・パスキが明らかにしたところによると、ECB は、モンテ・パスキに対し、同行の資本不足額が当初想定 of 50 億ユーロから 88 億ユーロに拡大したとの報道。

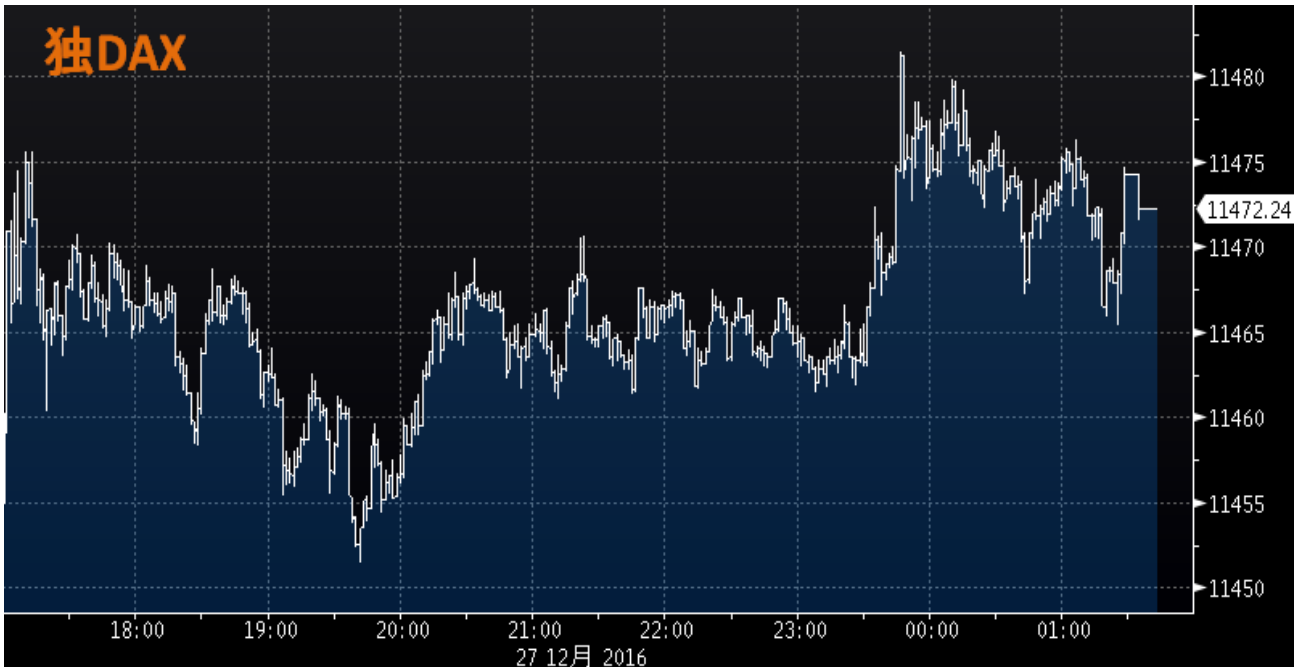
3:00

◀米財務省 2 年債入札▶

最高落札利回り	1.280%	(前回 1.085%)
最低落札利回り	1.100%	(前回 0.888%)
最高利回り落札比率	53.92%	(前回 44.73%)
応札倍率	2.44 倍	(前回 2.73 倍)

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、年末で薄商いだったが、業績拡大への期待感から買いが優勢となり、独 DAX 指数は年初来高値を更新した。なお、ロンドン市場は「クリスマスデー」の振替休日で休場だった。



出所：Bloomberg

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 5.20 ドル高の 1 オンス=1138.80 ドルで取引を終了した。

NY 金は、来年も米経済が力強く成長して物価が上昇するとの期待を背景に買い優勢となった。ただ、クリスマス休暇明けであることや年末年始を控えて市場参加者が少なく、限定的な動きとなった。

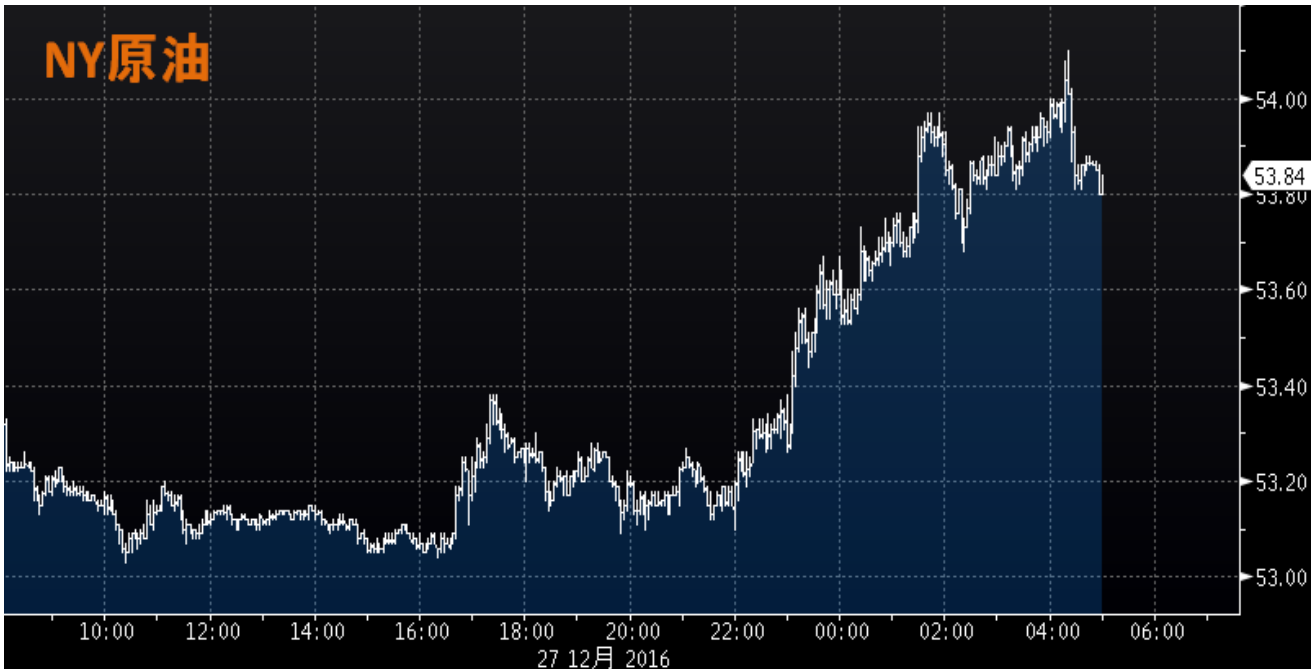


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.88 ドル高の 1 バレル=53.90 ドルで取引を終了した。

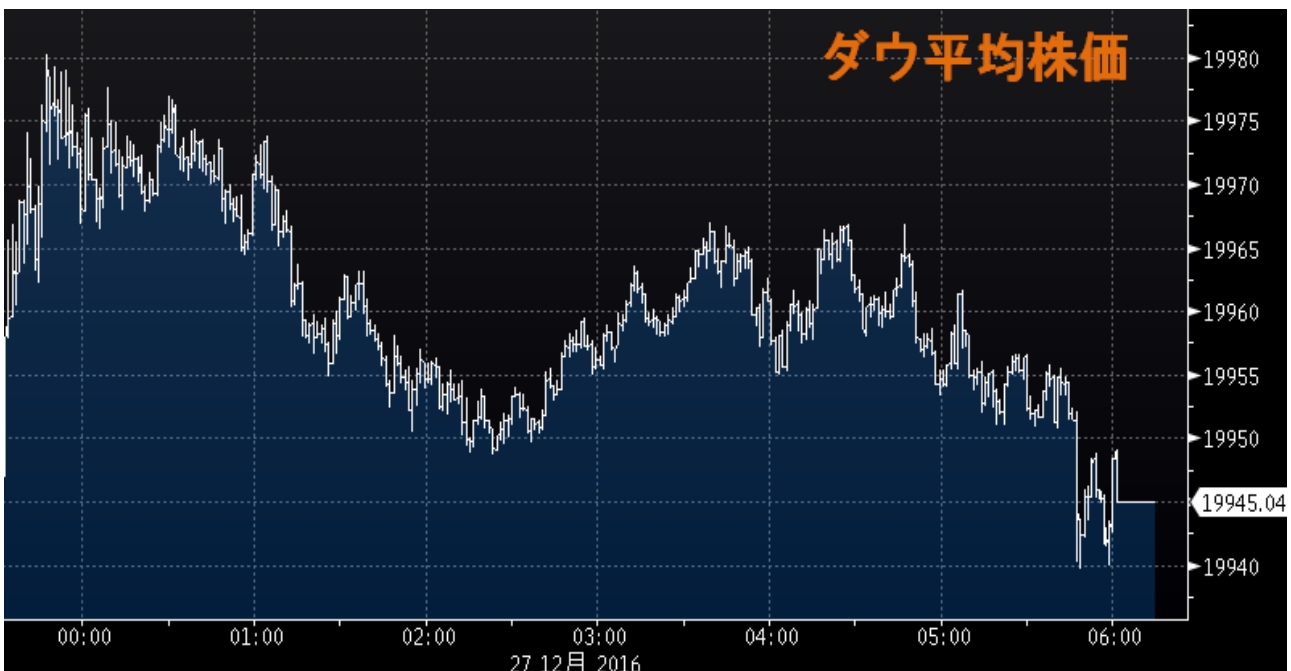
NY 原油は、OPEC 加盟国とロシアなど非加盟国による協調減産が始まり、需給の引き締まりがあらためて意識されことを受けて、堅調な動きとなった。終値ベースでは、昨年 7 月上旬以来、約 1 年 5 ヶ月ぶりの高値で取引を終えた。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

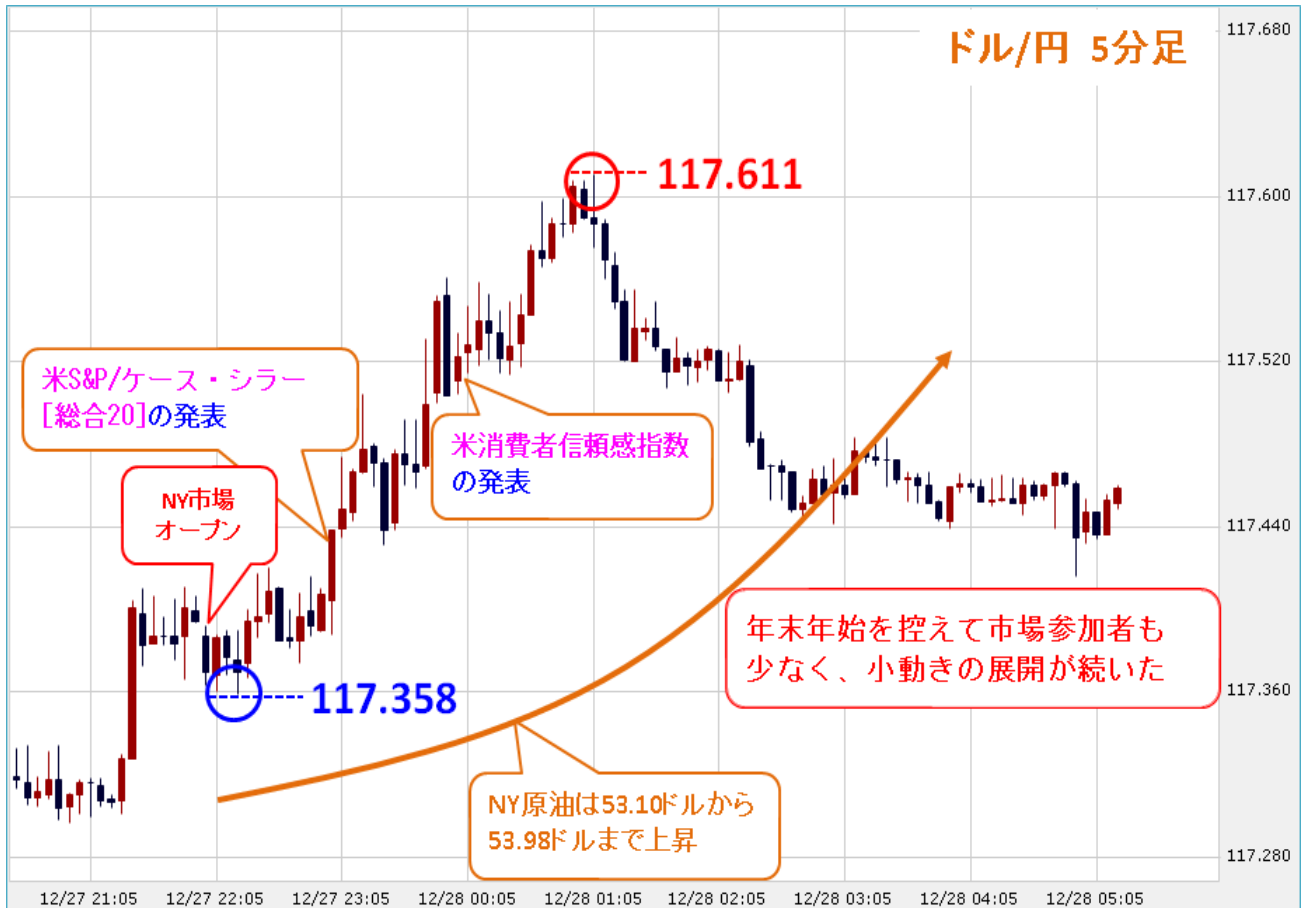
米株式市場は、トランプ氏が大統領就任後に大規模な減税や規制緩和を打ち出し、企業収益を押し上げるとの見方を背景に主要株価は序盤から堅調な動きとなった。しかし、市場参加者も少なく、薄商いの中、引けにかけては上値の重い動きが続いた。



出所：Bloomberg

◀外国為替市場▶

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標の結果や堅調な株価動向を背景に、円売りが先行し、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後は、市場参加者も少なく、限定的な動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。